

# 第1回「あいパル」運営委員会報告

日時：12月18日（金）19:00～21:00

場所：上戸田地域交流センター「あいパル」多目的室1・2

出席者：上戸田町会連合会 4名、本町商店会 1名、サポーターズ倶楽部 団体会員2名 個人会員1名、一般公募2名、戸田市4名（福祉総務課、図書館・郷土博物館、協働推進課、生涯学習課）、指定管理者「フレンドシップ上戸田共同事業体」 3名以上 計17名（全委員出席） 傍聴者 なし

## 開会あいさつ

施設運営者が地域の方や利用者を集って、施設の運営委員会を立ち上げることは戸田市でも初の事例である。一緒に、あいパルをよりよい施設にしていくため、様々な立場からの意見やアイデアを出しながら、話し合っていく場にしたい。

## 「あいパル」運営委員会の目的

利用方法やイベントなどを提案し、協議することで、公平・公正な視点で多くの方が「利用したい」「来館したい」と思える施設を目指す。

## 確認事項

### —運営委員会の説明後—

- 運営委員では施設使用料など条例で定めているものについては決定権はないが、提言等は可能。主に利用料以外を検討してゆく。
- 運営委員会で決定したことを実際に運用するため、公平・公正に議論を進めていくことが大切。
- 運営委員の任期は、通常は4月～3月の1年間が任期となるが、今年度は12月に結成したため、引き続き来年度（28年度）の29年3月までを任期とする

## 意見交換まとめ

### —「あいパル」の9月～11月利用状況報告を受けて—

- “多くの市民が集える場所”にしていくことを目指して話し合っていく。
- 市民が集える場所、行きたくなるセンターにするために、具体的な目標を会議の中で協議していく。
- キッチンスタジオは教室でないと利用率は伸びないように感じる。定期的に教室などの開催があれば利用してもらえるのではないかな。
- 4月に講師の募集をする予定がある。
- 運営委員会は地域を盛り上げていく、という考えで、使用する側の意見や考えを出しながら、どう運営に結び付けていけばよいかという視点も持って進めていきたい。意見や要望をくみ取りつつ、公平性という視点を持って進めていく。

## 運営委員会によせる思い・考え

- 自分なりに考えるに、「さあ、みんな「あいパル」へ行こう！」という気持ちを持ってもらえるように、様々な企画や課題等を話し合っていく場と感じた。
- 自分の子どもは、「卓球に行ってくる！」とこどもの国へ行くことが多い。あいパルでも卓球利用ができることを今日知ったので、周知が必要な点がたくさんあると思う。
- 子どもの頃、地域の施設や場所で楽しいことをして育った良い思い出があり、地域に大変感謝している。今度は、その感謝の思いを恩返しをしたい。「あいパルに来ると楽しい、元気になった」などのうれしい声を聞いているので、利用者目線で会議に参加していきたい。
- 地域の人たちにたくさん利用していただける、楽しんでいただけるセンターを目指している。運営委員会では「あいパル」を盛り上げるために様々な視点からの意見をいただきたい。

この委員会は市民のみならずも傍聴できます。